

施設管理基本計画に基づく施設の長寿命化・修繕・更新の進捗状況

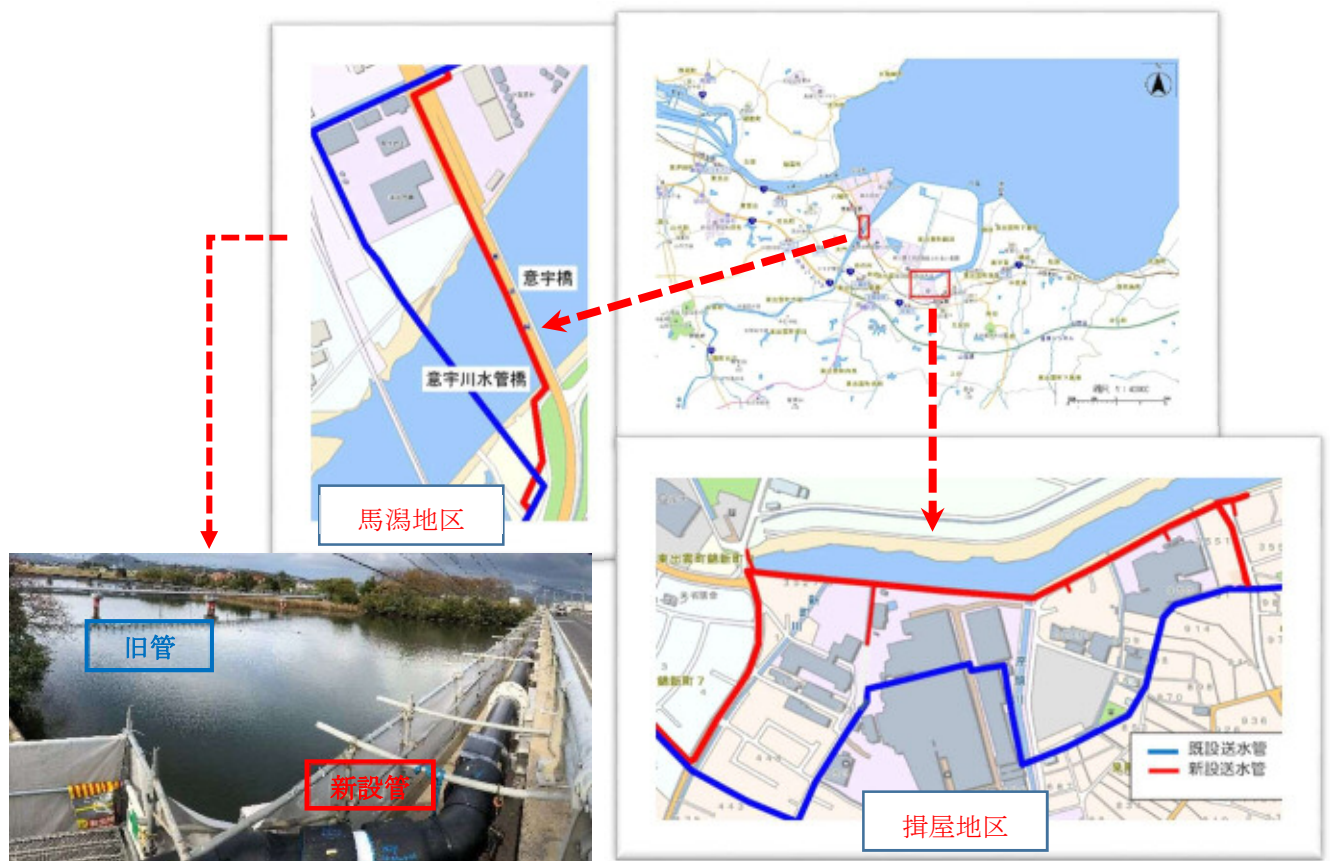
1. 経緯

- ・企業局が運営する工業用水道事業及び水道事業については、給水開始から 50 年を超える施設もあり、今後、老朽化に伴う大規模な施設の改修・更新が必要な状況となっています。
- ・施設の改修・更新に当たっては、アセットマネジメント手法を用いて策定した「施設管理基本計画」及び「中期事業計画」に基づき、適切な維持管理による施設の長寿命化を図りつつ、耐震対策も含めた施設の大規模修繕や更新を計画的に進めることとしています。

2. 令和 3 年度の状況

1) 飯梨川工業用水道事業

- ・飯梨川工業用水道は昭和 44 年の給水開始から 50 年を超え、施設の老朽化が進行しているため、平成 27 年度から送水管路の布設替えを進めてきました。
- ・本年度においては松江市馬潟地区及び東出雲町揖屋地区における送水管路の一部区間（約 1,600m）において管路の布設替えが完了し通水を開始しました。



2) 飯梨川水道事業

- ・飯梨川水道は昭和 55 年の給水開始から 40 年を超え、施設の老朽化が進行しているため、本年度から送水管路の更新に着手しました。
- ・本年度においては更新の優先度が高い区間（出雲郷小学校付近から竹矢ポンプ場までの約 2.3km）について送水管耐震化詳細設計業務を実施中です。



3. 今後の計画について

- ・今後も計画的な施設の大規模修繕や更新等を行い、県民生活の重要なライフライン及び地域産業のインフラとしての役割を担っていきます。
- ・令和 4 年度の事業計画
 - 1) 飯梨川工業用水道事業
 - ・送水管路の布設替工事及び主ポンプ棟耐震詳細設計業務他を実施します。
 - 2) 飯梨川水道事業
 - ・送水管路の布設替工事及び布設替詳細設計業務他を実施します。